

R3 教材教具展示会 展示教材

<p>教科</p>	<p>美術（図工）</p>		
<p>教材名</p>	<p>「光の箱」</p>		
<p>○ワークショップで使用されている「光の箱」工作キットを、百均の材料で作れるように工夫しました。</p> <p>※今回はすべて seria で購入</p> <p>ディスプレイボックス L ホログラムシートA4 カラフルセロハン トレーシングペーパー</p>  <p><作り方></p> <ol style="list-style-type: none"> ①箱にトレーシングペーパーを敷く ②ホログラムシートを箱の高さに合わせて切り、輪を作る（涙型やハート等いろいろできます） ③作った輪を箱に詰める（たくさん詰めた方がきれいです） ④ふたにセロハンを貼る（ふたに直接カラーペンで塗ってもOK） ⑤ふたを箱に付けて完成 <div style="border: 1px solid green; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block; margin: 10px;"> <p>★中に入れるミラーシートは、色や模様付きでOK。光に色や模様は出ません。</p> </div>   <div style="border: 1px solid green; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block; margin: 10px;"> <p>★太陽光で十分きれいですが（写真は曇り）、後ろから光源を当てると光と影に動きが出ます。</p> </div>			
<p>主なねらい</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 光にかざすと様々に光の模様に変化する不思議な「光の箱」。光の美しさや面白さを楽しく体験しながら、自分だけの光のアートを制作します。 		
<p>使用方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 美術や図工の題材として 		
<p>備考</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 「光の箱」は東北芸術工科大学総合美術コース准教授 松村泰三氏が考案し、全国でワークショップが展開されています。教育現場でも図工、美術の題材として、材料や工程を工夫した形で取り入れられています。 		

R3 教材教具展示会 展示教材

<p>教科</p>	<p>生活単元学習</p>
<p>教材名</p>	<p>ボッチャ</p>
	
<p>主なねらい</p>	<ul style="list-style-type: none"> • ルール（順番、得点、勝敗、反則など）の理解 • 投げ方、方向・力加減 • 数、足し算、長さ • ボールの違い（素材、硬さなど） • 戦略、相談 • パラリンピックの理解 <p style="text-align: right;">など</p>
<p>使用方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> • ボッチャのゲーム（実際の試合形式やレクリエーション）をする。
<p>備考</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 写真のボール（私物）は柔らかいので、転がりにくく、力加減がしやすいです。 • レフェリーセットもあります。詳しいルールを知りたいければいつでも声を掛けてください。 • 体育や自立活動でもできます。 • ボッチャセットは株式会社アポワテックで購入できます。もし購入希望があれば相談に乗ります。

R3 教材教具展示会 展示教材

<p>教科</p>	<p>自立活動</p>
<p>教材名</p>	<p>フェルト玉ピックアップ</p>
	
<p>主なねらい</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 容器、ビニール袋の開閉、フェルト玉をつまむ手指の動作を向上する • 色と数字のマッチングができる
<p>使用方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 指示カードに従ってフェルト玉を容器に移し替える • できるようになったら色の種類や数を増やしていく
<p>備考</p>	

R3 教材教具展示会 展示教材

<p>教科</p>	<p>自立活動</p>
<p>教材名</p>	<p>感情や行動を表す言葉</p>
	
<p>主なねらい</p>	<p>イラストの表情を見て、どんなことを言っているのか考える。</p>
<p>使用方法</p>	<p>イラストに合う感情や動作の言葉を選択する。</p>
<p>備考</p>	